

令和7年度 飯室地区地域運営委員会 事業報告書

1 令和7年度の目標に対する事業実施の成果

・地域各団体の事務及び会計業務の支援を行い、一定の評価を得た。
・地域課題の解決事業を1年間通じて実施したことで、LMOが担う事業や役割について理解を深めてもらうことができた。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	敬老の日祝賀会	(12)事業中(1)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等	(1) 実施期間 令和7年9月14日 ～ 令和7年9月15日 (2) 実施場所 飯室小学校体育館 (3) 参加者数 120人 (4) 主催団体 団体名 いむろエルモ（飯室地区連合自治会、飯室地区社会福祉協議会）	
4 取組内容	敬老の日に飯室地区内の75歳以上の人を対象に祝賀会式典、セレモニー、アトラクションを開催し、招待者に饅頭と弁当を配布。小学生によるお祝いの言葉、子ども会による子供たちの銭太鼓、地元神楽団による神楽の公演、交通安全協会から交通事故防止に合わないための講演を実施した。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。) (1) 目的 高齢化率が高い飯室地区において長寿を祝うため、75歳以上の高齢者への敬老のお祝いを行う。また、高齢者を狙った犯罪や事故が多いことから、事故や詐欺犯罪に合わないための啓蒙活動を実施する。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） かつては、連合自治会に加盟し、会費を払っている地域の高齢者のみが対象者だったが、エルモの事業とすることで飯室地区に住まう住民すべてを対象とできるようになり、介護施設からの参加もあった。 昨年は大変暑い日で冷房のない体育館での開催は厳しい環境であった。今年はエルモの予算でスポットクーラーを導入したことから参加者が増え、また幅広い広報や送迎バスの運航により交通手段がない人も気楽に参加することができたため、閉じこもりがちな高齢者の交流の機会を創出することができた。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	桜まつり（親と子と地域のふれあい祭り）	(12) 事業中(2) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和____年____月____日 ～ 令和____年____月____日	
(2) 実施場所		
(3) 参加者数	人	
(4) 主催団体	団体名	
4 取組内容	(具体的に記入してください。)	
年度当初予定していたが、事業実施の名称、時期を替えて秋まつり（親と子と地域のふれあい祭り）として実施したため、本事業は中止とした。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。）		
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。）		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	安佐町防災フェスタ	(12) 事業中 (3) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(8) 地域の防災又は減災に資する活動	
3 実施期間等	(1) 実施期間 令和7年6月1日 (2) 実施場所 コムズ安佐パーク駐車場 (3) 参加者数 2,000人 (コムズ調べ。フレスタレジ通過人数) (4) 主催団体 団体名 いむろエルモ (飯室学区自主防災会連合会、飯室地区連合自治会)	
4 取組内容	(具体的に記入してください。) 防災に対する意識を楽しみの中に学んでもらう防災フェスタを開催した。 昨年も自主防災連合会単独でコムズ安佐パークと共催して実施したが、今年は規模を拡大し気象予報士、防災士の勝丸恭子さんの講演を実施。飯室小学校4年生へ飯室自主防災会として防災授業にかかわってきたことから、新5年生による防災授業のまとめの発表をステージにてプレゼン形式で行ってもらった。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。) (1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 飯室地区が土砂災害の危険度が高い地域であること、南海トラフ地震等地震への対策へ意識があまりないことなど、住民の災害に備える意識を向上してもらいたい。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 子供の発表に親のみならず祖父母、地域の住民も興味を持って聞いてくれた。勝丸恭子さんも安佐町の災害危険性を予め調べてこられ、地域にあった防災への備えを訴える講演となった。 防災クイズラリーを実施し、問題に飯室地区で起こりえる地震の最大震度を問う項目を入れ、消防署より地震体験車の出展を実施した。広島市の地震予想でこの地区が震度5強とされているが、その震度を体験してもらうことで、地震に備える意識や知識の向上につながった。 祭り形式にすることで楽しみながら災害について考えることができ、多くの人の交流の場となった。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	福祉の集い	(12)事業中(4)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年10月14日	
(2) 実施場所	どんぐり荘	
(3) 参加者数	47人	
(4) 主催団体	団体名 いむろエルモ（飯室地区社会福祉協議会）	
4 取組内容	（具体的に記入してください。） 飯室地区の 65 歳以上の一人暮らしの高齢者を対象に、温泉のある施設で会食し、余興（脳トレクイズ等）や手作りの出し物、カラオケ等で楽しんでもらう内容である。	
5 目的・効果	（事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。） (1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 地域で社協の福祉委員や民生委員が一人暮らしの高齢者を中心に見守り活動をしているが、日頃他人とおしゃべりをする機会が少ない一人暮らしの方が飯室地区には多い現状がある。そこで皆さん一堂に会して、おしゃべりや会食、余興で楽しんで貰う機会を持つ。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 福祉委員や民生委員が日頃は1対1で見守り活動、声かけをしているが、同じような生活状況の方が集まり、会話し、余興や会食を楽しんでもらえる機会ができた。このことから、健康増進やつながりの強化、困ったときに声のかけあえる関係を形成することができた。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	年末交通安全県民総ぐるみ運動 in いむろ	(12) 事業中(5) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(10) 地域の交通安全に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年12月1日	
(2) 実施場所	広電バス安佐営業所	
(3) 参加者数	40人 (ドライバーへの啓蒙グッズ配布200セット)	
(4) 主催団体 団体名	いむろエルモ (安佐北交通安全協会飯室支部)	
4 取組内容	(具体的に記入してください。)	
広島県が実施する年末交通安全総ぐるみ運動にあわせて、飯室地内を通行するドライバーに啓蒙グッズを手渡すとともに安全運転の呼びかけを行い交通事故の減少を図る。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 飯室は191号線や261号線など交通量の多い道路あり、特に年末は交通事故が多く発生する。そこで、交通事故防止を呼び掛け、高齢者の多い飯室地区でまずはドライバーに注意喚起を呼び掛け事故防止対策を行った。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。) 地区の各団体や子どもたちが一堂に会し運動の意義を共有することで、実施スタッフが増員し、担い手の確保につながった。地域を挙げて交通安全の啓発を図ることにより、高齢者や子どもが安全に暮らせる地域の実現に向けて事故防止対策を行うことができた。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	親と子のお楽しみスポーツ観戦会	(12)事業中(6)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年2月7日、令和8年3月7日	
(2) 実施場所	バルコムスタジアム、可部ボウル	
(3) 参加者数	40人	
(4) 主催団体	団体名 いむろエルモ（飯室学区子ども会育成協議会、飯室学区体育協会）	
4 取組内容	（具体的に記入してください。） 子供会が開催しているお楽しみ会を、対象を拡大して「親と子と行くスポーツ観戦お楽しみ会」と題して親と子供のふれあいの場を作る。 ツアーの実施に当たっては、広く飯室地区に居住する親子や地域の皆さんに参加を呼びかけ、親子、地域方の交流の機会とする。	
5 目的・効果	（事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。） (1) 目的 飯室地区では、こどもが少なく、地域の役員も高齢化していることから、こども関連の行事が減少している。こうした中、地域におけるこどもや親同士の交流を図るため、バレーボール及びラグビーの観戦ツアーの実施を試みるたが、バレーボールの試合はまとまった数のチケットを入手することが難しかったのでラグビー観戦とボウリング大会に切り替えた。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） スポーツの観戦という場を活用することで、地域内のこどもや親、地域の住民が交流する場となり、地域内でのコミュニケーションが促進された。また、将来の地域を担うこどもや親世代に、いむろエルモの存在を知ってもらう機会となり、地域活動の賛同者や担い手確保の効果もあった。 バルコムスタジアムへのラグビー観戦ツアーでは秋祭りにマツダスカイアクティブズが普及活動の一環で参加してくれたことをきっかけに子供は無料、大人は1,000円のチケットを提供していただき、観戦しやすくなった。ラグビーの試合観戦に興味を持たれた地域の方も参加していただき、若い世代のつながりづくりに寄与することができた。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	飯室小学校新一年生交通安全教室	(12) 事業中(7) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(10) 地域の交通安全に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年4月15日	
(2) 実施場所	飯室小学校体育館	
(3) 参加者数	21人	
(4) 主催団体 団体名	いむろエルモ (安佐北交通安全協会飯室支部)	
4 取組内容	(具体的に記入してください。)	
新一年生を対象とした交通安全教室を実施し、横断歩道の安全なわたり方をまずはグラウンドでその後の小学校の近くの歩道から交差点の横断歩道を指導者の下で実際に歩いて安全な横断歩道のわたり方を学んでもらう。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 新一年生を対象とした交通安全教室は今まで行われてきたが、各小学校を同じ組織で回するため、今年度は7月ころとなる予定であった。4月から新一年生は歩いて登校しており、早い時期に横断歩道の渡り方などを教える教室を地域に根差した団体である安佐北交通安全協会飯室支部が主体で行うことは意義がある。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。) 当日はあいにく雨で外に出て実際の横断歩道での渡り方を学ぶことはできなかったが、体育館で模擬的な横断歩道で安全な渡り方を学び、クイズ形式で交通事故の危険が何処にあるか答えてもらうDVDを見て、事故に合わないための知識を身につけてもらうこととなった。 また、事業を通じて子どもたちが地域の人達と顔なじみになることで、困ったときに「助けて」が言える関係を形成することができ、親世代に対して、地域全体で子ども達を見守っていること及びいむろエルモの存在を周知することができた。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	飯室学区あいさつ運動、児童登校下見守りボランティア	(12)事業中(8)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(9) 地域の防犯に資する活動	
3 実施期間等	(1) 実施期間 令和7年4月14日 ～ 令和8年3月2日 (2) 実施場所 飯室小正門前、清和中東西校門前 (3) 参加者数 20人 (4) 主催団体 団体名 いむろエルモ（飯室学区青少年健全育成協議会、 飯室地区社会福祉協議会、飯室地区老人クラブ飯室寿会、飯室地区連合自治会）	
4 取組内容	（具体的に記入してください。） 飯室小学校のあいさつ運動の日に合わせて、地域の団体から募った任意の方による、小中学校の校門前での朝のあいさつ運動の実施。	
5 目的・効果	（事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。） (1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 青少協主催で以前から行われてきたあいさつ運動だが、広報周知や、立ち位置に係る連絡が不足しており、課題が多かった。また、活動者の中にはボランティア保険未加入者もあり、不測の事態への備えが不十分であり活動が脆弱であった。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） エルモが実施することで活動組織体制を整え、活動に携わる人の把握、活動者への活動内容の連絡、広報周知、ボランティア活動保険への加入を明らかにし、事故等にあった場合の対策を明確にすることができた。 また、事業を通してあいさつ運動の活動を周知することができ、安心安全な飯室地区の形成につながった。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	青少協、交通安全協会飯室支部、防犯組合合同カレンダー	(12) 事業中(9) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(7) 地域の生活環境の整備又は美化に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年7月1日 ～ 令和7年12月31日	
(2) 実施場所	飯室小、飯室地区各所	
(3) 参加者数	1,300 戸 幟旗は20本	
(4) 主催団体	団体名 <u>いむろエルモ（飯室学区青少年健全育成協議会、 安佐北交通安全協会飯室支部、飯室地区防犯組合連合会）</u>	
4 取組内容	(具体的に記入してください。) 交通安全協会飯室支部や防犯組合と共に下記の内容を実施する。 ・行事カレンダー作成の配布（地区住民全員へ配布、飯室学区久地・小河内地区含む） ・小学生に交通安全の標語の募集し、入賞者等を決定 ・入賞者の標語はのぼり旗へ標語を印刷し各所へ立てた。青少協 15 本、防犯組合、交通安全協会各 5 本	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。) (1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 今まで青少協が単独で行ってきた事業だが、交通安全協会や防犯組合等も似通った活動を行っていたため合同で行った。 また担い手も少ないところ、団体間の連携を効果的な事業とした (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 同じような活動をしている青少協、交通安全協会、防犯組合が合同で啓蒙活動をすることで飯室の住民に意識を持たせる効果が期待できた。 また、青少協の活動を今まで活動する予算の足らなかった交通安全協会や防犯組合の活動にも広げたことで、それぞれの団体の連携強化につながると共に防犯意識の向上、子ども達の安心安全、さらにその親へも取り組みを知ってもらう機会となった。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	ふれあいスポーツフェスタ	(12) 事業中 (10) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年11月22日	
(2) 実施場所	飯室小グラウンド、体育館	
(3) 参加者数	100人	
(4) 主催団体	団体名 いむろエルモ（飯室学区体育協会、飯室学区子ども会育成協議会）	
4 取組内容	（具体的に記入してください。） 広い世代に楽しんでもらえるスポーツをいろいろな種目で紹介、体験してもらい、体を動かしスポーツを楽しむ機会を持ってもらう。 ・体育協会学区部活動のクラブ毎にコーナーを設けてクラブ紹介を兼ねて体験してもらう。 ・フェスタにてバスケットボールやペタンク、グラウンドゴルフ等各スポーツを体験してもらい、スタンプラリーを行いそれぞれの体験をしてもらった人へ参加賞をお渡しする。	
5 目的・効果	（事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。） (1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 飯室学区には体育協会学区部活動が行われているが、開催時間や場所等広報不足があり、広く知ってもらう機会が乏しかった。また、全住民対象とした交流の場がコロナ以降減っている現状もある。町民運動会は参加者が減り開催が難しくなった。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） リーフレットを作成し取り組みを知ってもらうだけでなく、体験をする機会を設けることで広い世代を対象にスポーツを体験してもらい、健康増進につながった。 その競技に参加する機会を持ってもらうほか、楽しんで体づくりをする方法を知ってもらうことで、子どもから高齢者までふれあいをもちながらスポーツを楽しむ機会の創出となり、交流の場を創出することができた。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	いむろ夜祭りボンダンス	(12) 事業中 (11) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年8月12日	
(2) 実施場所	コムズ安佐パーク屋上駐車場	
(3) 参加者数	15 人 (演技者)、約 1,000 人 (コムズの夜祭参加者)	
(4) 主催団体 団体名	いむろエルモ (飯室地区老人クラブ飯室寿会)	
4 取組内容	(具体的に記入してください。)	
お盆時期に飯室の住民を対象に盆踊りや夜店の出る夜祭りを楽しんでもらう。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 盆休みの帰省中の家族などが楽しめる夜祭を行い飯室の町の魅力をアピールする。		
(2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。) あいにく雨模様で屋上での盆踊りはできなかった。屋内での他のイベントの隙間を縫って短時間の盆踊りだったが、飯室音頭など昔を思い出して手踊りしてくれる観客もおられたため、飯室の魅力のアピールにつながった。 盆踊りや夜店が出店する夜祭を通じて住民の交流を深めることができた。子どもの頃盆踊りや夜店に行ったなといった記憶を持ってもらうよう、飯室の年中行事として浸透させることで、お盆や飯室に帰って夜祭に行こうかと思ってもらえるような魅力のある街の形成に寄与する、		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	秋まつり（親と子と地域のふれあい祭り）	(12) 事業中(12) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年11月16日	
(2) 実施場所	コムズ安佐パーク屋上駐車場	
(3) 参加者数	1,000人	
(4) 主催団体	団体名 <u>いむろエルモ（飯室地区老人クラブ飯室寿会、飯室学区子ども会育成協議会）</u>	
4 取組内容	（具体的に記入してください。） 収穫の終わった秋の時季にコムズ安佐パークと共同主催の飯室地区全体に広く楽しんでもらう祭りを開催。広い世代の住民が楽しめる祭りとして実施。地域自治会長のボランティアによる準備片づけの手間を省き、皆が楽しめる祭りとして開催した。 ・ステージ発表（子どもによる太鼓パフォーマンス、老人クラブ寿会による三味線演奏） ・子ども会でおでん販売の飲食ブース出展 ・児童館により子どもたちが遊べるコーナー（万華鏡を作る無料工作コーナー）	
5 目的・効果	（事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。） (1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 一昨年までは飯室小学校のグラウンドで神楽公演、地元の有志によるステージ出演、PTAや子ども会、女性会などによる飲食ブース出店があり、親や子ども、地域の住民の参加できる祭りを開催していたが、祭りの準備をする地域自治会長の高齢化、準備や打ち合わせに駆り出される事から連合自治会脱会の動きにつながっていた。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） コムズ安佐パークと共同主催することで連合自治会の負担を減らすことができた。小学生のみならず中高生も多数参加され、盛況となった。 今までの祭りでは限られた参加者（小学生、その親、ブース出展関係者、地域自治会幹部）がほとんどで、マンネリ化した内容であったが、コムズ安佐パークと共同主催することで規模が広がり、魅力的な内容、また、誰でも参加できる祭りとなることとなり、親・子ども・地域全体で触れ合う機会を創出した。	

3 自主財源で実施した事業

特になし